

令和4年6月17日

新型コロナウイルス感染者の発生について

1 熊本労災特別介護施設において、入居者様が発熱したため、本日、医療機関において PCR 検査をしたところ、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

2 これを受け、保健所に確認しましたが、現在、濃厚接触者の判断はしていないとのことで、施設において確認しましたところ、新型コロナウイルスに感染した入居者様と同じ多床室に入居されている3名の入居者様につきまして濃厚接触者に該当する可能性があるかと判断しました。

その3名の入居者様は、直ちに個室に移動していただき、健康観察を行っており、速やかに PCR 検査を行うこととしております。

また、感染した入居者様は、感染可能期間中は居室から出ておらず、他の入居者様との接触はありませんでした。

3 感染した入居者様の入浴介助、食事介助等を行った職員は、マスクを着用し、会話は行わず、長時間の接触を避ける等の感染防止対策を講じておりましたので、施設は濃厚接触者に該当する可能性はないと判断しておりますが、念のため入浴介助、食事介助等を行った職員は、自宅待機とし、PCR 検査を行うこととしております。

4 現在のところ発熱等の症状のある入居者様、職員はおりませんが、当面の間、食堂は閉鎖し、居室配膳とするなどの感染防止対策を徹底いたします。

今後とも感染防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

熊本労災特別介護施設 施設長